



魅力をカタチに

4月18日(火)、西側海岸エリアの5つのプロジェクト報告会を開催しました。平成27年に策定した有田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一環で、地域資源を磨き上げる取り組みを推し進めています。その進捗状況と今後の展望について、関係する方々約100名の方を迎え、報告を行いました。参加者からもまちを盛り上げていく方法等について意見が出され、市民とともに有田市の未来を考える時間となりました。

5つのプロジェクトの詳細は、市ホームページをご覧ください。



わいがや娘・高校生とタッグ!

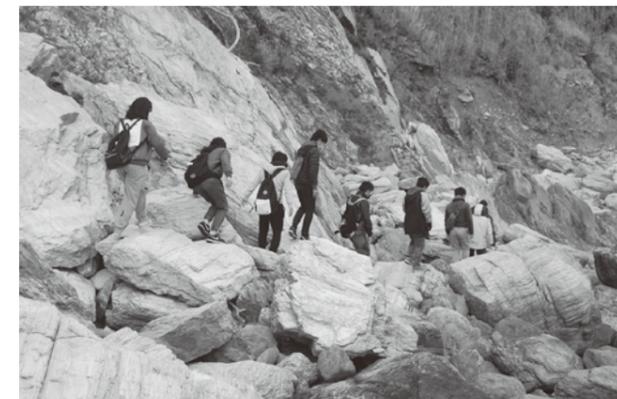
3月17日(金)、箕島高校において、有田市の魅力を広めるため活動しているわいがや娘の会の皆さんが、活動報告や交流会を行いました。フリートークでは、どうしたら有田市がもっと良くなるかをテーマに「子どもが遊べる場所をつくる」「熊野古道でスタンプラリー」など多くの意見が飛び出しました。今後わいがや娘の会と箕島高校は地域を活性化するための交流をしていきます。



手作りベンチ 座りにきてね♪

4月15日(土)、矢櫃においてDIY体験を行い、市内外から10名が集まりました。参加者は、地元大工の方の指導を受け、協力しながらベンチづくりに挑みました。参加者は「矢櫃の方と観光で訪れた方がこのベンチで話し、交流してくれたらうれしい」と話していました。

今回作ったベンチは5つ。矢櫃のどこにあるか、ぜひさがしてみてください。



おもしろい宝島計画

観光地として、地ノ島を今後さらに盛り上げていくため、3月25日(土)、高校生・大学生14名が集まり第1回地ノ島モニターツアーを行いました。地ノ島の散策など7つのミッションをクリアしていきながら、地ノ島の魅力を探りました。「自然がいい」「キャンプをしたい」など若者の視点から様々な意見が出され、観光客が楽しむにはどうしたらよいかなどを話し合いました。

～矢櫃の郷土料理をいただきました～

- ① 矢櫃の郷土料理、まぜごはんとブリのお刺身、キュウリとしらすの酢の物
- ② おいしく料理をいただく参加者たち
- ③ 郷土料理を作っていた矢櫃地区婦人会の皆さん



元気に育ちますように

4月12日(水)、ふるさとの川総合公園において、宮原保育所の子どもたちがこいのぼりを揚げるのを手伝ってくれました。近くで見る大きなこいのぼりに子どもたちは大はしゃぎ。ロープを思い切り引っ張って、こいのぼりを大空に送り出しました。

春の風をはらんでゆうゆうと泳ぐ約150匹のこいのぼり。5月14日までお楽しみいただけます。



「くらしちやる矢櫃」



日時 5月21日(日) 10:00~16:00
 場所 「くらしちやる矢櫃」(宮崎町1711-2)
 *専用駐車場有り(宮崎町1522付近)
 内容
 海に見える矢櫃でオープンする移住交流施設で、カフェ経営経験のある地域おこし協力隊が提供するおいしい水出しコーヒーを飲みに来ませんか?
 施設の内覧も実施しますのでぜひお越しください。来ていただいた方には粗品を進呈します。

こどもスマイル 5月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します!
 7月生まれのお子さん(就学前)を募集しています
 氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ(50字以内)を添えて、お申込みください。
 ※応募多数の場合は抽選
 ※宛先は裏表紙参照
 申込方法 / 郵便・メール・持込
 締切 / 5月末日
 申・問 秘書広報課(内線205)

石井 絆愛ちゃん(1歳)

産まれてきてくれてありがとう☆
 笑顔いっぱいの絆愛、元気に大きくなってね!

